

2019年2月1日

各 位

福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号
 株式会社アイフリークモバイル
 代表取締役社長 上原 彩美
 (コード番号: 3845 JASDAQ)
 問い合わせ先 取締役兼管理部長 紀伊 克彦
 電話番号 092-471-5211 (IR)
 U R L <http://www.i-freek.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

2018年5月11日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の通期連結業績予想及び通期個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想(A)	百万円 1,643	百万円 △589	百万円 △590	百万円 △593	円銭 △41.29
今回公表予想(B)	1,175	△346	△345	△357	△24.86
増減額(B-A)	△468	243	245	236	—
増減率(%)	△28.5	—	—	—	—
(参考)前期実績 (2018年3月期)	—	—	—	—	—

2. 2019年3月期通期個別業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想(A)	百万円 1,545	百万円 △586	百万円 △586	百万円 △589	円銭 △41.01
今回公表予想(B)	1,017	△198	△197	△205	△14.27

増減額 (B-A)	△528	388	389	384	—
増減率 (%)	△34.2	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2018年3月期)	904	△28	△31	△33	△2.41

3. 修正の理由

(連結業績予想)

連結業績につきましては、個別業績予想の修正理由によるものに加えて、利益面において、2018年12月に実施したリアルタイムアニバーサリー株式会社及び株式会社フリーの完全子会社化に伴う取得費用、並びに完全子会社である株式会社アイフリークサンタファンドを営業者とする第1号匿名組合の出資費用が嵩む見通しとなりましたが、予想利益を上回る見込みとなりました。

(個別業績予想)

売上高につきましては、コンテンツクリエイターサービス事業（以下「CCS事業」という）において、市場の慢性的なエンジニア不足に対応するため、その需要を取り込むことで更なる売上高の伸長を見込んでおりましたが、日本全体としての労働人口の減少に伴う採用難易度の高まりの影響により、人材採用が計画値に達せず、予想売上高を下回る見込みとなりました。

また、第2四半期より本格稼働させました、購入型クラウドファンディング「ミライッポ startup IPO」においても、採用計画との乖離によりプロジェクトの獲得が当初計画値に至らず、予想売上高を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、CCS事業における採用や教育への先行投資や、2019年3月予定の本店移転費用に伴う一時的な費用が嵩む見込みとなりましたが、「ミライッポ startup IPO」における原価の見直し等により、予想利益を上回る見込みとなりました。

これらの要因により、2019年3月期の連結及び個別業績予想数値を修正することといたしました。

※ 上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上